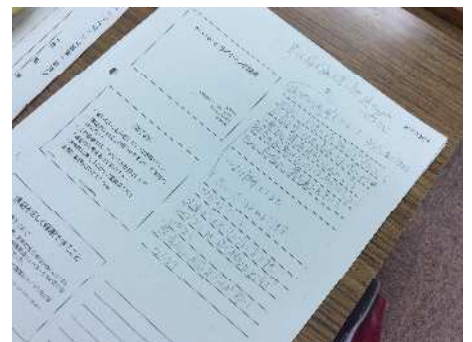


ライティング講座・プレゼンテーション講座 開催！

・ライティング講座

9月21日（木）長崎大学大学教育イノベーションセンターの當山明華 助教をお招きして「ライティング講座」を開催しました。SGH課題研究のゴールである「論理的なレポートの作成」に向けて、「論理的に書く」とはどういうことかについてお話しいただいた後、「事実」「意見」「心情」を見分けるための具体的な演習を4つ行っていただきました。

「自分が『事実』だと思っていたことが、『意見』や『心情』だと気づくことができた。」「『心情』は論文には入れてはいけないことに注意していきたい。」「論理的に考えるためには常に『なぜ？』『どうして？』と思うことが大切だと分かった。」「メモを取る大切さを知った。」など、生徒は論理的な文章を書くために心掛けるべきことを知ることができたようです。この講座で学んだことを生かして、生徒たちはレポートの完成を目指します。



・プレゼンテーション講座



10月24日（火）長崎大学キャリア支援センターの矢野香助教をお招きして「プレゼンテーション講座」を開催しました。まず「プレゼンとはプレゼントである」という言葉をもとに、プレゼンテーションは相手のことを考えてするものだというのを教えていただきました。生徒は「聞き手中心のプレゼンテーションを作るように心がけたい。」「自分のプレゼンを見直すと、自己中心的なものになっていると気づいた。」などの気づきがあったようです。

また、言語表現と非言語表現を分けて考えることと「相手・目的・結論」の3点を意識してプレゼンテーションを構成することが大切であることをわかりやすく説明していただきました。3つの班が事前に提出していた課題を使って実際にプレゼンテーションを行い、その後PREPLP法を用いてプレゼンテーションを組み立て直す演習を行いました。「伝え方や構成の工夫によって聞きやすく、記憶に残りやすいプレゼンになるとわかった。」「どうすれば自分の思いを正確に伝えられるかわからなかったが、今回の講座のPREPLP法に当てはめると、伝えたいことがスムーズな文章になった。これからの発表に活かしたいと感じた。」など、プレゼンテーションのコツを聞いて多くの喜びの声がありました。生徒たちは、12月18日（月）の中間発表会に向けて、プレゼンテーションの準備に取りかかります。

